



6TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第六回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 19TH February 2012 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.1

第六回 明治神宮外苑大学クリテリウム

時 程 表 / TIME TABLE

2月18日(土) 14:00-16:00	大学自転車競技フォーラム 「震災復興と自転車競技」 於 国立オリンピック記念青少年総合センター (代々木) 国際会議場	18 Feb (Sat) University Bicycling Forum "Relation between Cycling and The Recovery from The East Japan" at National Olympics Memorial Youth Center
2月19日(日) 6:00 7:30 9:00 9:00-9:30 10:00 10:20 10:50 11:20 11:55 12:20 13:00 13:40 14:25 15:25 17:00	会場設営開始 競技役員・立哨役員集合打合わせ 交通規制開始 参加選手受付・ゼッケン配布 開会式 オープン&ウォームアップ・ライド 1.5km × 5 laps = 7.5km 小・中学生&マスターズ・タイムトライアル 1km × 1 lap = 1km (銀杏通Uターンなし) 表彰式 (タイムトライアル) 男子大学生 グループ3 A組 男子大学生 グループ3 B組 1.5km × 6 laps = 9km マスターズ・クリテリウム 1.5km × 8 laps = 12km 表彰式 (午前の部) セフティライド講習会 立哨役員昼食 (コース閉鎖) 男子大学生 グループ2 A組 男子大学生 グループ2 B組 1.5km × 6 laps = 9km 女子 (学連登録選手+JCF登録競技者) 1.5km × 12 laps = 18km 男子大学生 グループ1 (大学対抗) 1.5km × 20 laps = 30km 表彰式・閉会式 (午後の部、シリーズ総合) 規制解除 (予定:早まる場合があります)	19 Feb (Sun) Course installation Commissaires & Marshalls meeting Start of Public traffic control Body Number distribution Opening Ceremony Open & Warm-up Ride Kids & Master's Time Trial Awards Ceremony (Time Trial) Students Men Group-3-A Students Men Group-3-B Masters (over 30) Criterium Awards Ceremony Lecture of Safety Ride Lunch Break Students Men Group-2-A Students Men Group-2-B Women (JICF + JCF) Students Men Group-1 (University Team Match) Awards & Closing Ceremony End of Public traffic control

式 次 第 / CEREMONY PROTOCOL

開 会 式 役員・選手整列 開会宣言 大会会長挨拶 ゲスト紹介 優勝杯返還 選手宣誓 役員・選手退場	日本学生自転車競技連盟学生委員長 日本学生自転車競技連盟会長 オーストラリア メルボルン大学チーム 前年度ロードレースカップ総合優勝 (西園 良太) 前年度団体2位 中央大学	河 西 勇 太 郎 佐 々 木 一 也 郡 司 昌 紀
表 彰 式 (午前の部) 表 彰	小中学生タイムトライアル マスターズ・タイムトライアル 親子孫家族表彰 男子大学生グループ3A, 3B マスターズ・クリテリウム	
閉 会 式 役員・選手整列 表 彰 歓送のことは 閉会宣言 役員・選手退場	男子大学生グループ2A, 2B 女子クリテリウム 男子大学生グループ1 (大学対抗) 大学対抗チーム表彰 全日本学生ロードレースカップシリーズ総合表彰 日本学生自転車競技連盟会長 日本学生自転車競技連盟理事長	佐 々 木 一 也 井 関 康 正



DE ROSA *nichiniao*





参加選手の皆様へ 注意事項

エントリーの受付

- 別途発表済みの通り、本大会はエントリー希望者全員の出場を受付ました。ただし、**大学生男子グループ2**については、当初予定人員を超えており、出場制限を行う代わりに**距離を短縮して2組に分けて実施**することとしました。安全上の措置ですので、ご理解のほどよろしくお願いします。
- **グループ1**にはクラス1の、**グループ2**にはクラス2の、**グループ3**にはクラス3のRCSポイントを付与します。
- **RCS第10戦・荳蒲町クリテリウム大会で、クラス3からクラス2へ昇格した選手は、グループ2での出走となります。**

駐車場

- 「絵画館駐車場」のご利用が便利です。利用料金は1日1500円、7時00分以降入場できます。それ以前は入庫できません。競技時間中の入出庫は可能です。
- **参加者は、主催者で絵画館より一括借上している指定区域（一番奥）に駐車してください。**
 - ー 指定駐車範囲外でのテントや毛布による場所取り、ローラー台の使用、**自転車での走行は禁止。**
 - ー 一般の駐車場利用者の迷惑となりますのでご遠慮下さい。
 - また、指定範囲内であっても、他の駐車場の迷惑にならないよう使用してください。
- **参加者の**駐車料金は駐車場入口にて学連の役員が徴収します。
 - ー 支払いと引き換えに駐車証を発行しますのでフロントガラスに表示してください。

受付・ゼッケン配布

- 「受付」テントにて、9:00-9:30の間、ゼッケン・プログラム・IDカード・参加賞を配布します。
 - ー レースに参加される方はJCF登録ライセンスをご持参・提示ください。
 - ー 女子レースに参加の方は、12:00迄に受付をお済ませください。
 - ー ゼッケンまたはIDカードの無い方は、コース内に入ることができません。
 - ー **ゼッケン・フレームプレートは、返却をお願いします。**
 - ー IDカードは中身のみ持ち帰り、ケースは返却してください。
 - ー オープンライドのみ参加の方も、受付でゼッケンをお受け取りください。

開会式

- 10:00より実施します。参加選手は原則として全員ご参加ください。

試走・「オープン&ウォームアップ・ライド」

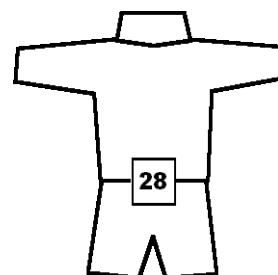
- レース参加者の試走は、10:20より「オープン&ウォームアップ・ライド」として行います。
- ゼッケンを付けた方がのみがコースにはいることができます。
- これはレースではありません。ペースを抑えるモーターバイクが先導します。
- 整列順は、オープンライドのみ参加者、マスターズ、小中学生、女子、G1,G2,G3の順。
- レース中のウォーミングアップ等は、交通規制範囲内の国立競技場横の道路のみで行い、一般道には出ないようにしてください。
- **駐車場内を自転車で走りまわらないで下さい。**一般車との事故の原因となります。
- 各レースとレースの間には、コースを開放いたしませんので、試走はできません。

駐輪場

- 駐車場からコースへの通路上に駐輪場（バイクラック）を設置します。植栽に自転車を立てかけないで下さい。
- 駐輪場での盗難、破損等の損害について主催者は責任を負いません。

小中学生・マスターズ タイムトライアル

- ゼッケンを右図のように背面中央下部に1枚付けて出場してください。
- 出走する選手はヘルメットを着用してください。



nichiniao





6TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第六回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 19TH February 2012 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.2-2

学生クリテリウム・マスターズ クリテリウム

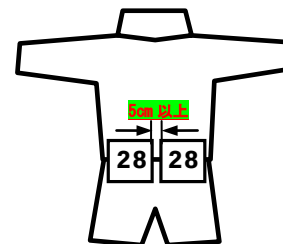
➢ フレームプレートをフレーム前部中央につけることを原則とします。もし中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側に寄せてください。

また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取り付けることを認めますが、臀部・脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定してください。

➢ ゼッケン、フレームプレート取付用の安全ピン、結束バンドは各自で用意してください。

➢ ゼッケンは右図のように取り付けてください。

➢ ゼッケン、フレームプレート、ID カードケースはレース終了後、チームでまとめて表彰台横の受付まで返却してください。



出走サイン、バイクチェック

➢ コースへの出入りは S/F(スタート・フィニッシュ)地点手前の横断歩道脇からのみ出入り可能です。

➢ ゼッケンを装着した選手、ID カードを付けた者のみがコースに立ち入ることができます。

➢ 各出走開始時刻の **30 分～15 分前**にコース内スタート地点横のテントでバイクチェックを受けてください。

➢ 出走する服装でゼッケンをつけ、自転車とヘルメットを持参してください。

➢ ヘルメットは JCF 公認のヘルメットを着用してください。

➢ 自転車等、使用器材は自己の責任において、安全で規則に適合したものをご使用ください。

➢ クリテリウムで所謂ノンスタンダードホイール（リム高さ 25MM 以上もしくはスポーク数 16 本未満）を使用する場合、UCI 試験適合製品〔下記サイト参照〕のみが使用可能ですので、注意してください。

<http://www.uci.ch/Modules/BUILTIN/getObject.asp?MenuId=&ObjTypeCode=FILE&type=FILE&id=NjQxNjY&LangId=1>

➢ 全日本学生ロードレースカップシリーズにおいては、公道上进行可能な装備でレースに参加いただくこととしております。ベル、後方反射テープも必須となります。予めご用意ください。

レースについて

➢ 失格となった選手は、順走にて S/F 地点手前の横断歩道脇からコース外に出てください。

➢ ゴールした選手はレース方向順走にて S/F 地点手前の横断歩道脇にゴール後 1 周回以内に入ってください。

機材交換について

➢ 機材交換は、S/F 地点及び銀杏通 U ターン部の機材ピットにおいてのみ認められます。

➢ 主催者にて共通機材を用意しておりますが、チームの器材を置くことも可能です。

➢ ピットゾーンへは ID カードをつけている人のみ入り機材修理を行うことができます。

ID カードは大学チーム各校 3 枚、他のカテゴリは選手 1 人につき ID カードを 1 枚配布します。

➢ 審判員により確認された認められる事故の場合、最後の 2 周を除き 1 周のニュートラリゼーションが与えられますが、ニュートラリゼーション適用直後のポイント周回での中間ポイントは獲得できません。

部旗、横断幕、応援団について

➢ SF 地点前後のフェンス指定位置に各校部旗、横断幕、応援団スペースがあります。

担当者の指示に従い、各校にて設置してください。

➢ 大太鼓等、鳴り物の使用については、主催者の指示に従ってください。

ゴミについて

➢ ゴミは各自でお持ち帰り下さい。

➢ レース中にボトル、食料の残り・包装等、固形物は、フィニッシュ地点およびピットにてチーム同僚が回収する場合のみ地面に静かに落とす事が認められます。それ以外の場所でのあらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、1 件につき 3,000 円のペナルティを科します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(080・4159・2712)まで



DE ROSA *nichiniao*



PEARLIZUMI





立哨役員・競技役員の皆様へ

集合時刻

- 絵画館前 SF 地点にて 7 時より受け付けを行い、携行品をお配りします。
- 7 時 30 分より役員打ち合わせを行いますので、それまでに受付を終わらせて下さい。
役員打ち合わせが終わり次第、各ポジションにて、テント・フェンス等の設営を行なって頂きます。

服装、携行・配布品

- 学連ロゴ入り白いビブス、ID 着用を原則とします。(昨年までのウィンドブレーカーとは異なります)
 - IDカードは全員分、当日配布します。
 - **ビブスは執務終了後、返却して下さい。**
 - ID カードは中身のみ持ち帰り、**ケースは返却して下さい。**
 - ビブスには防寒機能はあまりありませんので、防寒具は各自でご用意願います。
- **ホイッスル、雨天時の雨具は各自でご用意願います。**
- スボン、ビブスの中に着る衣類の色は特に指定しません。
- 大会プログラム等、A4 サイズの書類が配布されますので、収納可能なカバン等の持参をお勧めします。

任務について

- 一般観客と選手の接触事故等を防止し、怪我人なく円滑に大会を実施することが重要な任務です。
- **レース中はコースに背を向け観客側を向いて立って下さい。**レース観戦をしてはなりません。
- 立哨役員としての自覚を持って行動し、座っての任務、ミュージックプレイヤーの使用、選手への応援・写真撮影等はないこと。
- 携帯電話は電源 OFF またはマナーモード、執務中は通話やメールは行わないこと。
- コース内側施設(軟式野球場など)利用客の走路横断は、地図に記載された指定箇所をご案内して下さい。
その他の一般観客はコースの外側を歩くようにお願いして下さい。
- 一般の歩行者が走路を横断する場合は、レース走行中・試走中の選手との接触事故が無いよう、**先導オートバイ(黄色のバトライト付き)通過後から最終オートバイ(青色のバトライト付き)通過時までの間、走路の横断を禁止して下さい。**
- 一般客に対しては、命令調の言葉遣いは禁物です。 **お願い調の言葉遣いを使用してください。**
例えば、
「まもなく自転車レースが来ます、しばらく横断をお待ち下さい。」
「最終走者通過までもうしばらくお待ち下さい。」
「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました。」
- レース前と終了後にコース設営の準備、撤去作業を手伝って頂きます。各校提供のテントの設営時は、自分の学校からの提供テントの設営を担当してください。

事故後の安全措置

- 万が一、事故が起きてしまった場合、
 1. 事故現場に後ろから選手が追突しないよう、ホイッスルで告知
 2. ゾーンマネージャーに大声で連絡
 3. 頭部・頸部損傷可能性ある場合、むやみに選手を動かさない
 4. 選手集団後方にいる審判・ドクターと協力して収容

レース終了後について

- レース終了後はゾーンチーフの指示に従い撤去作業を手伝って頂きます。
- 各ゾーンの撤去作業が済んだら SF 地点にお集まり下さい。表彰式終了後、役員打合を行ってから解散となります。

当日の立哨役員の欠場・遅刻について

- 各校から出て頂く、供出立哨役員に欠場があり、出走選手数に必要な立哨員数を下回った場合、実際に来ている立哨員数により参加可能な選手数を上回る選手の出走は認めません。必要な人数は必ず供出して下さい。遅刻して説明を聞かずに執務すると事故の原因になるので、**絶対に遅刻しない事。**遅刻者には金銭ペナルティを科します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(080・4159・2712)まで





6TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第六回 明治神宮外苑大学クリテリウム
19TH February 2012 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.4

February 19 2012



UNION CYCLISTE INTERNATIONALE

Anti - doping Controls
アンチドーピング検査

第6回明治神宮外苑大学クリテリウム

1. アンチドーピング検査は UCI アンチドーピング検査規則ならびに JADA 規定に従って実施します。
2. 検査は、大会会場内に日本アンチ・ドーピング機構車両を使用し行います。
3. 検査対象競技者の番号は、競技場内とアンチ・ドーピング検査車両の扉に掲示します。検査対象のチェックはチーム監督と競技者の責任で行ってください。
4. 本大会では、検査対象選手に対して上記掲示以外にシャペロンによる通知も併せて実施します。シャペロンは、対象選手が検査室に到着するまで選手のそばに留まり選手の行動を観察しますのでご協力ください。
5. 検査対象に選ばれた競技者は、シャペロンから通知を受けてから1時間以内に検査室に到着しなければなりません。
6. 競技者は写真付きライセンスを持参の上検査室においでください。この条件が満たせない場合は、これ以外で身分を証明できる写真付き証明証を持参し検査室においでください。
7. 競技者は、チーム役員 1 名を同伴することができます。
8. 全ての出場選手は、摂取医薬品リストを主催者より受け取り提出すること。

Doping Control Officer /ドーピング・コントロール・オフィサー 本田 昭二



6TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM

第六回 明治神宮外苑大学クリテリウム

19TH February 2012 TOKYO / JAPAN

LIST OF MEDICINES TAKEN

摂取医薬品リスト

(article 359 of the Anti-Doping Rules/アンチドーピング規則の第359条)

Name of the race 全日本学生RCS最終戦
競技大会名 第六回明治神宮外苑大学クリテリウム Country 日本
Date of the race 2012/02/19
競技大会日付
Team/Club
チーム/クラブ
The undersigned team / club doctor
署名したチーム/クラブの医師名
Name and address
氏名と住所

declares that in the 72 hours prior to the start of the event the following riders* have taken medicines or undergone treatments as follows:

レースのスタート前 72 時間以内に、下記の競技者* が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、下記の治療を受けたことを申告する:

Rider 競技者	Medicine or treatment (indicate dose and manufacturer) 医薬品または治療(用量および製造業者を示す)
1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	
Date 日付	
Signature 署名	

* N.B. - All the riders of the team / club taking part in the event must be listed; where applicable indicate "none".

*注意: そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、"none" (なし)と記載する。



NICHINAO

